

みえ熊野学地域巡回講座 in 尾鷲市



講師：伊藤 文彦 氏

(齋宮歴史博物館調査研究課文化財技師)

演題：熊野参詣道伊勢路の真の魅力を求めて
～伊勢から熊野へ聖地巡礼歩き旅の復活～

【とき】平成26年2月12日(水) 午後6時30分から (開場:午後6時00分)

【ところ】尾鷲市中央公民館講堂 (尾鷲市中村町10-41)

今では「熊野古道」として多くの観光客が訪れることになった熊野参詣道伊勢路。その魅力は峠道の石畳や森林だと多くの人が思っています。

ところが、熊野参詣道の真価はもっと違うところにあるのです。それは、伊勢から熊野までの巡礼道であるということ。

実は、伊勢から熊野までの巡礼歩き旅は、ここを訪れる人も、ここで迎える人も、幸せにします。

いま、その伊勢から熊野へ聖地巡礼歩き旅の復活の試みが始まっています。

※ 入場無料 事前申込不要



歩き旅調査 (栃原-三瀬谷)

伊勢から熊野まで約200キロ。まずは実際に歩いて調査。歩き旅の感動は、アスファルト道も価値あるものにします。



朱印帳

歩き旅は歩くこと自体に価値があります。歩き旅の成果を形に残す。これも旅の工夫です。



ガイドブック試作版

道はある、地図もある、宿もある、人もいる、でもガイドブックだけではない。今出版目指して準備中です。

主催：みえ熊野学研究会 東紀州地域振興公社 共催：尾鷲市教育委員会生涯学習課
後援：公益財団法人 岡田文化財団 (同財団助成事業)
お問い合わせ先：0597-23-3784 (東紀州地域振興公社 紀北事務所)